



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月1日
上場取引所 東

上場会社名 イーグル工業株式会社
 コード番号 6486 URL <https://www.ekkeagle.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経財本部長 (氏名) 池田 澄男 TEL 03-3438-2291
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	113,156	1.2	7,756	△13.2	9,098	△17.1	5,117	△40.2
2018年3月期第3四半期	111,861	8.5	8,936	12.4	10,978	27.5	8,551	64.0

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 4,901百万円 (△65.9%) 2018年3月期第3四半期 14,361百万円 (266.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	104.32	—
2018年3月期第3四半期	174.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	169,182	87,073	47.4	1,632.40
2018年3月期	166,461	85,280	47.2	1,602.88

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 80,127百万円 2018年3月期 78,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2019年3月期	—	25.00	—		
2019年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	151,600	0.5	10,300	△12.2	11,600	△16.4	6,900	△33.7	140.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	49,757,821株	2018年3月期	49,757,821株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	672,133株	2018年3月期	756,982株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	49,051,671株	2018年3月期3Q	48,917,850株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済情勢は、米中間で激化する貿易摩擦の影響で中国では实体经济の減速が鮮明になり、米国においても企業業績の先行きに慎重な見方が増える一方で政策金利の引上げが実行されたことから米国及び主要国の金融市場に動揺が生じることになりました。欧州においても、中国その他主要取引市場の減速、英国のEU離脱問題の緊迫化で实体经济への影響が懸念される状況となりました。中東、東アジアでの地政学リスクも存続しており、世界経済全般に不透明感が増す状況となりました。

日本経済は比較的堅調な景気動向を維持してきましたが、長引く個人消費の低迷に加え、中国市場の減速、米国、欧州の景況感低下を受けた円高の進行等で企業業績の先行きに慎重な見方が増える状況となりました。

このような経済環境のもと当事業においては、売上は全社ベースでほぼ前年並みに推移する一方、変動費等の増加により利益は圧迫されることになりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,131億56百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は77億56百万円（前年同期比13.2%減）、経常利益は90億98百万円（前年同期比17.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51億17百万円（前年同期比40.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、建設機械市場は引き続き堅調であるものの、自動車向け製品の販売が第3四半期後半から急激に減速したことにより、当セグメントの売上高は731億51百万円（前年同期比1.0%減）となりました。営業利益は販売の減少及び変動費等の増加により43億10百万円（前年同期比19.2%減）となりました。

[一般産業機械・半導体業界向け事業]

当事業は、半導体業界向け製品について投資抑制の動きなどがあるものの、一般産業機械向け製品では、国内ではOEM製品、海外ではプラント向け製品の販売がインド等で堅調に推移し、当セグメントの売上高は283億34百万円（前年同期比8.5%増）となりました。営業利益は国内における変動費の増加等により25億78百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

[船用業界向け事業]

当事業は、新造船需要が引き続き低調に推移したことにより、当セグメントの売上高は70億35百万円（前年同期比11.4%減）となりました。営業利益はプロダクトミックス等により5億42百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

[航空宇宙業界向け事業]

当事業は、民間航空機向け製品及び官需向け部品の増加により、当セグメントの売上高は46億34百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益は3億14百万円（前年同期比550.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第3四半期連結会計期間末の資産は1,691億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億21百万円増加しました。これは主として有形固定資産が40億97百万円、原材料及び貯蔵品が14億39百万円増加した一方、電子記録債権が16億75百万円、受取手形及び売掛金が15億99百万円減少したことによるものであります。

[負債]

当第3四半期連結会計期間末の負債は821億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億28百万円増加しました。これは主として短期借入金が増加した一方、買掛金が21億74百万円、未払法人税等が7億95百万円、賞与引当金が6億34百万円減少したことによるものであります。

[純資産]

当第3四半期連結会計期間末の純資産は870億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億92百万円増加しました。これは主として利益剰余金が24億17百万円、退職給付に係る調整累計額が5億63百万円増加した一方、為替換算調整勘定が14億2百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年1月23日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,710	20,960
受取手形及び売掛金	29,009	27,410
電子記録債権	4,821	3,146
商品及び製品	6,401	7,599
仕掛品	7,801	7,833
原材料及び貯蔵品	5,626	7,066
その他	6,449	6,755
貸倒引当金	△111	△127
流動資産合計	81,710	80,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,998	21,097
機械装置及び運搬具(純額)	21,746	22,717
その他(純額)	15,219	18,247
有形固定資産合計	57,964	62,062
無形固定資産		
のれん	3,287	2,868
その他	3,304	2,924
無形固定資産合計	6,592	5,792
投資その他の資産		
投資有価証券	12,698	13,458
その他	7,599	7,331
貸倒引当金	△103	△107
投資その他の資産合計	20,195	20,683
固定資産合計	84,751	88,538
資産合計	166,461	169,182

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,222	7,047
電子記録債務	3,521	3,392
短期借入金	13,723	18,054
未払法人税等	2,402	1,606
賞与引当金	2,432	1,798
その他の引当金	108	19
その他	10,812	11,275
流動負債合計	42,222	43,194
固定負債		
長期借入金	21,411	21,491
引当金	322	319
退職給付に係る負債	15,964	15,759
その他	1,260	1,345
固定負債合計	38,958	38,915
負債合計	81,181	82,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,393	11,310
利益剰余金	62,375	64,793
自己株式	△390	△224
株主資本合計	83,869	86,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	550	474
為替換算調整勘定	△1,116	△2,518
退職給付に係る調整累計額	△4,761	△4,198
その他の包括利益累計額合計	△5,327	△6,242
非支配株主持分	6,738	6,945
純資産合計	85,280	87,073
負債純資産合計	166,461	169,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	111,861	113,156
売上原価	84,395	85,791
売上総利益	27,466	27,365
販売費及び一般管理費	18,529	19,608
営業利益	8,936	7,756
営業外収益		
受取利息	205	217
受取配当金	18	18
持分法による投資利益	514	1,035
為替差益	849	—
その他	886	671
営業外収益合計	2,474	1,943
営業外費用		
支払利息	301	319
寄付金	1	46
為替差損	—	58
その他	129	177
営業外費用合計	432	601
経常利益	10,978	9,098
特別利益		
固定資産売却益	16	28
投資有価証券売却益	61	—
関係会社株式売却益	2,222	—
特別利益合計	2,300	28
特別損失		
固定資産売却損	27	21
固定資産除却損	50	90
債務保証損失引当金繰入額	2	—
減損損失	—	94
その他	—	28
特別損失合計	80	234
税金等調整前四半期純利益	13,197	8,891
法人税等	3,807	2,941
四半期純利益	9,389	5,950
非支配株主に帰属する四半期純利益	838	832
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,551	5,117

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	9,389	5,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208	△76
為替換算調整勘定	2,822	△1,277
退職給付に係る調整額	482	542
持分法適用会社に対する持分相当額	1,457	△237
その他の包括利益合計	4,971	△1,048
四半期包括利益	14,361	4,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,381	4,202
非支配株主に係る四半期包括利益	980	699

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械・ 半導体業界 向け事業	舶用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	73,893	26,115	7,938	3,914	111,861	—	111,861
セグメント間の内部売上高 又は振替高	195	71	6	—	273	△273	—
計	74,089	26,186	7,945	3,914	112,135	△273	111,861
セグメント利益	5,336	3,044	508	48	8,938	△1	8,936

(注) 1. セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械・ 半導体業界 向け事業	舶用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	73,151	28,334	7,035	4,634	113,156	—	113,156
セグメント間の内部売上高 又は振替高	109	77	16	—	203	△203	—
計	73,261	28,411	7,052	4,634	113,360	△203	113,156
セグメント利益	4,310	2,578	542	314	7,746	10	7,756

(注) 1. セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント名称の変更)

第2四半期連結会計期間より、従来「一般産業機械業界向け事業」としていた報告セグメントの名称を「一般産業機械・半導体業界向け事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。